



令和4年11月21日

学校だより

札幌市立八軒中学校 学校だより 第7号 <http://www.hachiken-j.sapporo-c.ed.jp/>

合唱コンクールが3年ぶりに開催されました

生徒は誰一人経験したことがなく、手探りの中で学級の仲間と、力を合わせて取り組みました。当初10月21日（金）に予定されていましたが、11月4日（金）に延期し、無事にすべての学級がステージに立って合唱を披露することができました。保護者の方はリモート観覧となりましたが、たくさんの方にご観覧いただきありがとうございました。

生徒の感想をご紹介します。

合唱コンクールを振り返って

1年1組

僕は1学期に立候補で指揮者になり、夏休み中は毎日CDを聞きながら練習しました。初めは、あまりテンポが取れず苦労しましたが、少しずつ上手になりました。そして、夏休みが終わり、クラスの合唱練習が始まりました。1組は合唱が苦手な人が多いのか、みんなの音程がそろわなく、男子だけで10パートあるように聞こえて大変でした。先生方に歌詞をはっきりと歌うなどたくさんのアドバイスをもらい、それを意識して練習に取り組みました。しだいに合唱も指揮も上達し、終盤のリズムが変わる難しい所でもハーモニーを創ることができるようになりました。そんな中、合唱コンクールが2週間延期されました。テスト前の1週間は練習ができず心配もありましたが、誰一人あきらめてはいませんでした。声を戻せるように発声練習から頑張りました。そして当日を迎えました。

入場前に教室で円陣を組み、僕の合図で声を出しました。また、みんなが緊張しないように、演奏直前に僕はスマイルポーズをとりました。すると、みんなの声が合わさってハーモニーを奏でることができました。練習ではあまり乗り気ではなかった人も、しっかりと指揮を見て歌っていました。本番にみんなで今までで1番良い合唱を創ることができて良かったと思いました。

合唱コンクールを終えて

2年2組

僕は男子のパートリーダーとしてこの行事に参加してきました。事前の活動では、声を出す人のバランスが悪く、きれいではありませんでした。また、騒がしくて練習の時間がなくなっていくことも多くあったと思います。しかし、練習を重ねていくにつれて全体から力のある声が出てきたり、自分たちなりに練習している様子が多く見られ、声に優しさだけでなくハリがでたと思います。当日の合唱では、仲間の声が聞きづらい体育館でも、女子、男子ともにきれいな声がたくさん聞こえました。各々苦手なパートや部分があったと思いますが、そこをカバーしあえたことにとても喜びを感じました。

この行事を通して、これから頑張ることは「助け合い」です。どんな人にも苦手がかり、得意があります。なのでそのバランスを、みんなで支えていきたいと思っています。

合唱コンを終えて

3年2組

私にとって合唱コンクールは中学校生活において、かなり楽しみにしていた行事だったので、3年生になってやっと開催できてみんなで歌えたことが本当に嬉しかったです。そして、中学校生活、最初で最後のコンクールで金賞を受賞でき、良い思い出となりました。

今年の初めの方の音楽の授業で歌を歌った時、特に女子の声が小さく、今年の合唱コンクールが不安でした。ですが、合唱コンクールの練習で女子で合わせてみたとき、想像していた以上にみんなの声が大きく、熱が入っているのを感じ、衝撃を受けたのが印象に残っています。それからの練習で、私たちのアルトパートでは、声の大きさ、音程、強弱、発声の仕方など様々なものに苦戦し、思い通りにいかないこともたくさんありましたが、ひとつずつできることを増

やしていけるように協力して頑張っていました。中でもみんなでひとつのものを作り上げていく上で大切なこと
というのに気づきました。それは、いろんな人の気持ちを考えるということです。合唱は得意な人もいれば苦手な人も
いるので、求めるものを全員同じにするのは難しいです。なので、一人ひとりがそれぞれの目標をもち、それを達成に
つなげられるように努力する。それを全員がすることによって、クラスに協力が生まれ、ひとつのものを作り上げるこ
ができるということを今回の合唱コンクールを通して強く思いました。

これから行事は少ないですが、一人ひとりの努力を積み重ねてクラスでひとつのものを作り上げるということを考
え、それを実現させて協力できるクラスにしていきたいと思いました。

合唱コンクールを終えて

2年7組

合唱コンクールの練習は、夏休み明けから始まりました。歌う曲は「上を向いて歩こう」という曲を歌うことに決まりま
した。初めて聞いたときは、「なんか聞いたことがあるなあ」と思いましたが、歌詞などは分かりませんでした。

学校で練習をしているうちにだんだん歌詞を覚えられるようになりました。9月10日の音楽では、野村先生に声の出
し方や立ち方など合唱のノウハウを教わりました。声出しの時、お腹から声を出せるようになる練習として、腹筋に力
をこめて「サー」と声を出すことを繰り返し行いました。その時、野村先生に「きれい」と言われたことがとてもうれし
かったです。この調子で頑張っ練習をしていこうと思いました。

合唱交流会では、1年生と合唱の交流を行いました。沢山の1年生の前で「上を向いて 歩こう」を発表しました。自
分たちの発表ではとても緊張しましたが、大きな声で歌うことができたので良かったです。1年生の合唱を聞いて、歌
声が大きくそろっていて素晴らしいと思いました。

11月4日、合唱コンクール本番の日を迎えました。7組は1年生の部で5番目に発表することになっていました。前の
組の発表が始まり、僕は、胸が少しドキドキしていました。7組の番になったので全員ステージに移動し、練習通りに素
早く並ぶことができました。前を見るとたくさんの先生や生徒がいました。そんな中、ピアノの演奏が始まり最初の音
に注意しながら大きな声を意識して歌い始めました。練習の成果を十分に発揮し、体育館中に全員の声を響かせな
がら歌うことができたと思います。達成感に満ち溢れていました。

終わった後は教室に戻り、校長先生や7組の先生方からの評価を聞きとてもうれしい気持ちになりました。次の行事
である深興会でもたくさん頑張っ達成感を得たいと思います。

快挙！ 日本PTA佳作（全国で数作品！） 札幌市PTA会長賞（札幌で3作品！）

本校1年3組の さんが、令和4年度「楽しい子育て全国キャンペーン」三行詩において、札幌市では
720 作品の中から、日本PTA全国協議会に推薦され、見事、佳作（全国で数作品！）を受賞されました。併せて、
札幌市PTA協議会会長賞（札幌市で3作品！）も受賞されました。

また、同じく1年2組の さん、1年3組の さんが札幌市PTA協議会奨励賞（札幌市で12作品！）
を受賞いたしました。

さん
家を出る 僕に一言
「気を付けて」
靴を履く背に言葉のお守り

※11月の予定は行事予定表をご覧ください。